



平成31～令和4年度 科学研究助成基金助成金 基挑戦的究 [開拓] 課題番号20K20421

「大学入試学」基盤形成への挑戦
— 真正な評価と実施可能性の両立に向けて —

研究報告3 大学入試学会への
期待と展望

東北大学高度教養教育・学生支援機構 教授
研究代表者 倉元 直樹

本発表の構成

1. 挑戦科研当初構想
2. 当初構想の達成状況
3. 本研究プロジェクトの継承について
4. 大学入試学会構想概要
5. 立ちはだかる障壁
6. まとめ

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

2

挑戦科研当初構想 (1)

- (略称) **入試科研**との差別化
- 入試科研 (基盤 [A]) : 現在志向、堅実
 - **高大接続改革** に即応、リアルタイム、速報性
- 挑戦科研 (本研究) : 未来志向、冒険
 - **真正性**と同時に**効率性**、信頼性、公平性を追求した**実施可能性の高い入試方法**の開発
 - **大学入試学** (Admission Studies) の成立のため、基盤となる理論及び実践モデルの提示

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

3

挑戦科研当初構想 (2)

- **堅実型選抜方法**研究グループ
 - 書類審査開発班 : 公正かつ効率的な書類審査
 - 面接試験開発班 : 面接の技法、マニュアル開発
 - 記述論述問題開発班 : 記述式、論述式問題
- **挑戦型選抜方法**研究グループ
 - 4技能評価開発班 : 英語外部試験の公平な利用法
 - C B T 開発班 : 入学者選抜のデジタル化
 - 新評価方式開発班 : 新方式入試を持続可能に

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

4



挑戦科研当初構想 (3)

- 書類審査班：**主体性評価**をめぐるとの対応
- 面接評価班：省略
- 記述論述班：**文部科学省委託研究**の成果について
- 4技能班：**英語外部試験**をめぐるとの対応
- CBT班：日本語によるCBTにおける**入力スキル**の問題
- 新評価班：お茶大**新フンボルト入試**
- 大学入試学の基盤形成：**出版計画**

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

5



当初構想の達成状況 (1)

- 着実に達成された項目：**出版計画**
- **東北大学大学入試研究シリーズ**の創刊
 - 第1巻「大学入試学」の誕生
 - 第3巻 変革期の大学入試
 - 第4巻 大学入試の公平性・公正性
 - 第5巻 大学入試を設計する
 - 第6巻 コロナ禍に挑む大学入試 (1): 緊急対応編

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

6



当初構想の達成状況 (2)

- 東北大学大学入試研究シリーズの**展望**
 - 第8巻 (仮) **再考 大学入試改革の論理**
 - ← 今年度に間に合えば、本研究の成果とする予定
 - 今後は (通称) 入試科研 2 へ引継ぎ
 - 第7巻 **コロナ禍に挑む大学入試 日本と世界編**
 - 欠点：「コロナ禍」中心のテーマは一時的
 - 新しく**科研費 (挑戦的研究)**を獲得する必要
 - 長期的には、年 1 冊刊行ペースが妥当か？

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

7



当初構想の達成状況 (3)

- **書類審査開発班**の状況
 - 高大接続改革の頓挫、J-eポートフォリオの白紙撤回
 - 佐賀大：特色加点、東北大：チェックリスト法
 - 現実の制度が先行 → 研究成果としてはそこそこ？
- **面接試験開発班**の状況
 - 東北大学歯学部が一般選抜で面接導入
 - 順調に行けば、その評価が学術雑誌に掲載予定

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

8

当初構想の達成状況 (4)



- **記述論述問題開発班**の状況
 - 東北大の特任・特定教授制度 → 現実が先行
 - 文部科学省委託事業（国語）の再分析
 - 個別学力検査（英語）の性能分析等
- **4 技能評価開発班**の状況
 - 高大接続改革の頓挫、強制的導入は回避
 - 小泉先生による様々な研究成果

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

9

当初構想の達成状況 (5)



- **C B T 開発班**の状況
 - 大学入学共通テスト「情報」のCBT化の頓挫
 - 国際比較調査のCBT化傾向は加速
 - コロナ禍で調査棚上げ → 目に見える成果（？）
- **新評価方式開発班**の現状
 - お茶大新フンボルト入試のGP選定等着実な成果
 - **継続性の原則**に関する課題解決は？

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

10

当初構想の達成状況 (6)



- **海外調査**の状況
 - 初年度**中国調査** → 東アジア4カ国の比較
 - 最終年度**フランス調査**（予定）
 - コロナ禍にあってはまずまずの成果？
 - 韓国、その他の国のコロナ禍対応は入試科研2へ
- 当初構想枠組以外の成果
 - 大学進学行動に関する日中比較調査等

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

11

本研究プロジェクトの継承について (1)



- **挑戦的研究**の性格
 - 一人又は複数の研究者で組織する研究計画であって、これまでの**学術の体系や方向を大きく変革・転換させることを志向し**、飛躍的に発展する潜在性を有する研究
← 失敗を恐れず**チャレンジする**ことが求められる
- 本研究の位置づけ
 - **大学入試学**: 大学入試の従来の議論の転換を志向
 - 東北大学大学入試研究シリーズはその証拠？

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

12

本研究プロジェクトの継承について (2)



- 次の目標：新たな挑戦的研究の獲得
- 具体的内容：**大学入試学会の創設**
 - 根拠：第1巻第2章 ← 戦後、文部省の悲願
 - 正直に言えば、具体的展望はなく、模索中
- 大学入試学会とは？
 - **日本の大学入試**に関する実践的研究が中心
 - 海外の大学入学者選抜制度等、**周辺分野も含む**

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

13

本研究プロジェクトの継承について (3)



- 構想に至った経緯
 - 高大接続改革の頓挫 ← **過去の失敗**の繰り返し
 - 理由：政策の根拠となる**学術的蓄積の不在**
 - 入試改革、教育改革 → 現在、将来への負の遺産
- **政策提言**が可能な学術団体の必要性
 - 行政との距離感は**是々非々**であるべき
 - **教育現場の実情**を汲み、理不尽な圧力には対抗

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

14

大学入試学会構想概要 (1)



1. **アカデミズムを基盤**とする学際分野とする
 - 学術的成果は何らかの**基礎学問に裏打ち**されている
 - 単なる実践例の集積ではない
2. 当面の日本の**現実的課題の解決**を目指す
 - あくまでも、現状に根差した問題設定
 - 例えば、学生募集、選抜方法といった具体的な場面
 - 海外の事例の直輸入は解決策とはしない

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

15

大学入試学会構想概要 (2)



3. **幅広い多様なメンバーシップ**を志向する
 - 特に、**高校教員**、行政官等が会員となる想定
 - 個人ではなく、団体としての参加も期待したい
4. **学術会議**への登録を目指す
 - 幅広いメンバーシップとは矛盾する
 - 創設から発展までの手順が重要
 - 当初から少なくとも数年間のロードマップが必要か？

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

16



大学入試学会構想概要 (3)

- 実現化の**具体的展望** ← 今のところなし
- 母体には3つくらいの可能性
 1. **全国大学入学者選抜研究連絡協議会**
 - 共通テスト利用大学の情報交換の場 ← 難しい
 2. **国立大学アドミッションセンター連絡会議**
 - 実質的には休眠組織 ← 国立大学の枠の突破が鍵
 3. **日本テスト学会**
 - 教育測定的観点に偏頗、受験産業を含む民間団体

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

17



立ちはだかる障壁 (1)

- 何となく感じていること (1)
 - 大学入試というテーマに対する**斜めに構えた態度**
 1. **研究者**：本職は別にあり、入試はサイドビジネス
 - 研究者というプライドの持ち方が不思議
← 根拠のない特権意識(?) が本当に理解しがたい
 2. 行政：**多様化のセントラルドグマ**に囚われている
 - セントラルドグマ：遺伝子情報がDNAからタンパク質へと一定方向に変換される

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

18



立ちはだかる障壁 (2)

- 何となく感じていること (2)
 - 入試、テストに対する感覚の**世代差**
 1. 大学入試に対する感覚
 - 団塊の世代：**エリート意識**、がり勉への揶揄、照れ
 - アラカン世代：不真面目 → 真剣 の**過渡期**
 - 団塊ジュニア：ご意見無用の**サバイバル**
 2. テストに対する感覚
 - 大学入試に対する意識とパラレル？

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

19



立ちはだかる障壁 (3)

- 何となく感じていること (3)
 - **行政の無謬性**の呪縛
 1. 戦後大学入試行政の転換と外部からの力
 - ① 四六答申：OECD調査団、日教組
 - ② 臨教審第1次答申：**中曽根内閣**、世論
 - ③ 全国学力調査：**学力低下問題**、PISAショックの利用
 - ④ 高大接続答申：安倍内閣、**受験産業**等
 2. 文部官僚に**対抗するロジック**、根拠があれば・・・

2022/8/28

挑戦科研 令和4年度第1回研究会「進捗状況と総括」

20



まとめ

- **挑戦科研**（本プロジェクト）について
御礼：研究分担者、研究協力者の皆さんのおかげで何とかゴールに到達することが出来そうです
- 次の**挑戦的研究**について
大学入試学会の創設を基軸に調書を書くつもり
- **大学入試学会**の創設
展望がない → 挑戦的研究としてチャレンジに価値？

ご清聴
ありがとう
ございました